

授業科目 リハビリテーション医学

科目コード番号	
対 象 学 年	1
対 象 学 科	言語
開 講 時 期	後期
必修・選択	必修
単 位 数	2
時 間 数	30

【担当教員名】 崎村陽子、高橋栄明、
真柄彰、村岡幹夫、工藤由理、柏森良二、
山本智章、林千治、山本通子、佐藤豊

【概要】

リハビリテーション医学の各論で、主な対象疾患の概要を学習する。各対象疾患の特有な機能障害を理解し、その残存機能を十分回復させるためのリハビリテーションの流れを学ぶ。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書	リハビリテーション医学テキスト	三上真弘/石田 暉	南江堂	2000年・5300円
参考書				
その他配布資料	必要に応じてプリントを配布する。			

【評価方法】

出席状況、レポート、定期試験により総合的に評価する。

【履修上の留意点】

主な対象疾患についてその概要を積極的に学習することによって、リハビリテーション医学が深く理解できる。

【本科目の一般教育目標：GIO (General Instructional Objective)】

1. リハビリテーションの対象となる主な疾患の概念およびその障害を理解する。
2. 各対象疾患の障害に対する検査および評価方法を修得する。
3. 各対象疾患の障害に対するリハビリテーション治療を理解する。

【行動目標：SBO (Specific Behavioral Objectives)】

1. リハビリテーション医学の対象となる各疾患の概念を述べる。
2. 各対象疾患の種類を分類できる。
3. 各対象疾患の障害構造と問題点を列記できる。
4. 各対象疾患のリハビリテーションの流れを説明できる。

リハビリテーション医学

授業計画

教室

回数	授業内容	SB0 番号	担当教員	教授学習法	学習課題 又は 備考
	リハビリテーション医学[各論]				
1	脳疾患	1, 2, 3, 4	崎村陽子	講義	
	A. 脳血管障害				
2	脳疾患		崎村陽子	講義	
	B. 脳外傷	1, 2, 3, 4			
	C. 低酸素脳症	1, 3, 4			
	D. 遷延性意識障害	1, 3, 4			
3	脊髄疾患	1, 2, 3, 4	真柄 彰	講義	
4	脊椎疾患	1, 2, 3, 4	真柄 彰	講義	
5	リウマチとその近縁疾患	1, 2, 3, 4	村岡幹夫	講義	
6	小児疾患	1, 2, 3, 4	工藤由理	講義	
7	神経筋疾患	1, 2, 3, 4	工藤由理	講義	
8	末梢神経障害	1, 2, 3, 4	柏森良二	講義	
9	関節疾患	1, 2, 3, 4	山本智章	講義	
10	外傷	1, 2, 3, 4	山本智章	講義	
11	内部疾患		林 千治	講義	
	A. 心疾患	1, 2, 3, 4			
	B. 呼吸器疾患	1, 2, 3, 4			
12	内部疾患		山本通子	講義	
	C. 糖尿病	1, 2, 3, 4			
	D. 肥満	1, 2, 3, 4			
	E. 高血圧	1, 2, 3, 4			
	F. 高脂血症	1, 2, 3, 4			
	G. 腎臓病	1, 2, 3, 4			
	H. 肝臓病	1, 2, 3, 4			
13	末梢循環障害	1, 2, 3, 4	佐藤 豊	講義	
14	切断	1, 2, 3, 4			

その他